

# 平成29年度熊谷駅周辺帰宅困難者対策訓練アンケート結果

**回答総数 34人**

※質問項目により「無回答」の方がいたため、回答の合計が34人でない項目もあります。

<内 訳>

区 分： 帰宅困難者役の方：25人 ・ 誘導役：9人

性 別： 男27人 ・ 女7人

年 齢： 20代：10人 ・ 30代：0人 ・ 40代：14人

50代：8人 ・ 60代以上：2人

## 【熊谷駅構内での訓練について】

①地震発生直後の避難誘導や待機中の駅員や市職員からの案内・指示等で、お気づきの点があればお書きください。

### 回答

- マイクでのアナウンスの他、構内放送、駅デジタルサイネージ、ツイッター、掲示板（ホワイトボード）など様々な手段で情報を伝達していたので安心でした。
- 今後の動きを分かりやすく説明されたので、安心感がありました。
- 繰返し案内があり、分かりやすかった。
- 駅の一斉放送や市職員の案内により、誘導がスムーズであった。
- 状況確認中で待っているときはできるだけ声をかけてもらった方がいい。
- 落ち着いた誘導でした。初めての訓練だったが、明確な対応だった。
- 周囲の音で、案内・指示が聞き取れないことがありました。
- 駅のアナウンスとかぶってしまい、聞き取りづらいところがありました。災害時はとても騒がしいと思われるので仕方がないところでしょうか。
- 放送をもう少し強化してほしい。拡声器が意外と聞こえない。
- 発生後、北口での一時滞在者が多い場合、どう対応するのかが問題だと思います。
- 帰宅困難者が多くなった場合はどうなるのか心配。今回は適切に対応されていた。
- 誘導を指示するときには、多数の誘導者が必要。
- いざという時、どのくらいの時間で対応できるかが課題。
- もう少し幅をコンパクトにし、スムーズに移動した方がいい。
- 「徒歩帰宅者」も誘導に従って動くのか。勝手に動いてしまう人もいるのでは。

②市公式ツイッターや駅デジタルサイネージを利用しての広報について、お気づきの点があればお書きください。

<市公式ツイッター>

### 回答

- 現在、携帯電話を持っていない人は少数なので、（ツイッターでの広報は）良い。



○駅から帰宅困難者待機場所への移動について、お気づきの点があればお書きください。  
(危険箇所・迷いやすい場所等)

**回答**

- 地図があったので分かりやすかった。
- 地図の向きは進行方向(南)を上にした方が良い。
- 地図を分かりやすくしてほしい。
- (交差点で誘導する)警察官がいた点良かった。
- 地元の人でない場合、動けるのか不明。
- もう少し遠い場所まで行くとなると、曲がり角に人の配置が必要。
- 案内する人を立たせてほしい。場所が分かりづらい。
- 災害時は道路もボロボロになっているため、大きい道路に出る際は注意が必要。
- (桜木小は)大通りから見つけづらいので、案内が必要。
- 交差点などに表示が絶対に必要。
- 桜木小学校の案内について、途中のポイント地点に案内人がいると良かった。
- 細い道を通るときは迷いやすい。少し道が狭い点が気になった。
- 信号で混乱するかも。

**【帰宅困難者待機場所(桜木小学校)での訓練について】**

①帰宅困難者の受付方法や物資の配布方法等で、お気づきの点があればお書きください。

**回答**

- 袋に入れてまとめておいてもらえた方が助かります。
- 1列に並べて配布する必要があると思います。
- トイレの位置図があれば良いと思った。
- 市の取組みが良く分かった。
- 災害発生時のシミュレーションが行えてよかった。
- 多数になった場合、効率よく受付する方法が心配。
- スムーズに受付が行われていた。

②帰宅困難者待機場所への要望や配布する物資について、お気づきの点があればお書きください。(今回配布した物資についてのご意見や、一時滞在中に他にあったほうが良いと思われるもの等)

**回答**

- 保温用のアルミシートの機能性に驚きました。
- 携帯トイレがほしい。
- (冬の場合)カイロがあれば良い。
- 配布された「乾パン・水・アルミシート」を持ち帰って体験させていただきます。
- 待機場所に冷暖房完備の部屋があれば良い。

**【訓練全体について】**

①帰宅困難者になってしまった場合、欲しい情報は何ですか。(重要だと思う二つを選択)

(※無回答者あり)

ア 道路情報(ロードマップ等)	●●●●●● 6人
イ 支援拠点等の設置状況	●●●●●●● 7人
ウ 交通機関運行情報	●●●●●●●●●●●●●●●● 15人

